

滋 農 技 セ 第 186 号
令和 4 年（2022 年）6 月 6 日

関係機関の長 様

滋賀県農業技術振興センター所長
（ 公 印 省 略 ）

令和 4 年度一番茶萌芽状況および実収について（報告）

このことについて、別紙のとおり報告します。

担当：滋賀県農業技術振興センター
茶業指導所 松本 敏幸
TEL 0748-62-0276
FAX 0748-62-7095

令和4年度一番茶萌芽状況報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 萌芽期

本年	前年	前5か年
4月8日	4月3日	4月6日

2. 生育状況

項目	年次	4月12日	4月17日	4月22日	4月27日	5月2日
新芽長 (cm)	本年	0.28 ± 0.19	1.05 ± 0.46	1.74 ± 0.71	4.05 ± 1.30	5.63 ± 1.64
	前年	0.58 ± 0.28	1.07 ± 0.47	2.01 ± 0.68	3.57 ± 1.03	5.51 ± 1.53
	前5か年	0.50 ± 0.23	0.97 ± 0.37	1.93 ± 0.68	3.08 ± 1.00	3.87 ± 1.22
新葉数 (枚)	本年	0.02 ± 0.14	0.48 ± 0.54	1.06 ± 0.74	2.06 ± 0.68	2.88 ± 0.66
	前年	0.22 ± 0.42	0.60 ± 0.64	1.32 ± 0.62	2.04 ± 0.57	2.84 ± 0.62
	前5か年	0.31 ± 0.21	0.62 ± 0.41	1.27 ± 0.60	2.04 ± 0.65	2.39 ± 0.67

3. 気象表

項目・年次 月・旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	2.4	1.2	2.9	8.1	6.7	8.2	-1.6	-3.2	-1.0
	1.8	2.3	2.6	6.6	8.7	8.0	-2.2	-2.3	-1.5
	1.7	5.0	2.4	7.0	9.4	8.0	-3.0	0.8	-1.7
2月 上旬	2.2	4.1	2.2	7.9	10.6	8.3	-2.2	-1.5	-2.3
	2.3	6.2	3.1	8.3	11.8	9.1	-2.6	1.1	-1.3
	2.0	6.1	4.5	8.9	12.6	10.8	-3.5	0.2	-0.5
3月 上旬	4.3	7.3	5.2	11.2	12.8	11.3	-1.8	1.9	0.6
	10.3	8.6	6.4	16.4	15.4	13.3	4.5	1.3	0.8
	9.2	11.1	7.8	14.8	17.5	14.6	3.5	5.1	2.1
4月 上旬	11.4	11.6	10.0	18.9	17.6	17.0	4.3	5.9	4.1
	14.8	11.9	11.9	21.3	17.5	18.9	8.9	6.3	5.9
	16.1	13.8	13.7	21.9	20.3	20.2	11.0	7.4	7.8
5月 上旬	14.6	15.0	15.9	21.3	21.8	22.6	7.9	9.0	10.2

項目・年次 月・旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	5.0	7.0	17.3	5	2	3.9
	6.0	7.0	19.8	2	4	4.0
	16.0	53.5	25.6	3	6	4.6
2月 上旬	1.5	21.5	19.2	2	4	4.5
	17.0	29.0	27.1	4	3	4.3
	3.5	3.5	23.4	1	1	3.6
3月 上旬	14.5	34.0	33.3	2	3	4.7
	42.0	30.0	32.1	4	3	3.9
	26.5	56.0	38.5	5	4	4.6
4月 上旬	11.0	43.5	35.6	2	2	3.7
	12.0	62.0	34.9	2	5	4.1
	60.5	35.0	32.2	5	2	3.7
5月 上旬	7.5	22.0	37.4	2	4	3.6

終霜日 本年 4月2日 (最低気温 -1.3°C) 前年 4月11日 (最低気温 0.6°C)
最低極温 本年 -5.9°C (2月25日) 前年 -6.6°C (1月9日)

4. 供試園の条件

品 種	定植年次	栽植密度	樹高	株張り	その他
やぶきた	平成2年3月 (33年生)	180cm×30cm	90cm	150cm	防霜ファン設置ほ場

年間施肥成分量 (kg/10a) N:53.3 P₂O₅:13.0 K₂O:19.0

5. 概況

1) 気象

本年の平均気温は、1月上旬から3月上旬まで平年に比べ並み～低く推移し、3月中旬以降は4月下旬まで平年より高く推移した。特に3月中旬、4月中下旬は平年よりかなり高かった。5月上旬は平年より低かった。

降水量は、1月から2月は平年よりかなり少なく（それぞれ平年比43%、32%）、3月は平年より少なく（80%）、4月は平年並み（81%）、5月上旬は平年よりかなり少なかった（20%）。

2) 生育

本年は、1月上旬から3月上旬まで気温が平年並み～低く推移し、3月中旬以降は4月上旬まで平年より高く推移したが、一番茶萌芽期は前5か年平均より2日遅い4月8日となった。

4月中下旬の気温が平年よりかなり高かったため新芽の生育は早かった。

令和4年度一番茶実収報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 摘採日

本年	前年	前5か年
5月6日	5月9日	5月8日

2. 生葉収量 (kg/10a)

本年		前年		前5か年	
収量	指数	収量	指数	収量	指数
441 ± 66	96	619 ± 70	135	459 ± 52	100

3. 百芽重 (g)

本年		前年		前5か年	
重量	指数	重量	指数	重量	指数
42.6 ± 2.0	110	48.1 ± 3.6	124	38.8 ± 3.5	100

4. 新芽数 (本/m²)

本年		前年		前5か年	
芽数	指数	芽数	指数	芽数	指数
1252 ± 192	103	1199 ± 30	99	1215 ± 119	100

5. 出開度 (%)

本年	前年	前5か年
47	41	54

6. 概況

1) 生育

本年の一番茶は、萌芽期が前5か年平均より2日遅かったが、4月中下旬に気温が平年よりかなり高かったことから新芽の生育は早く進み、摘採日は前5か年平均より2日早い5月6日となった。このため、萌芽期から摘採日までの日数は28日と前5か年平均よりも4日短かった。

百芽重が前5か年平均の110%、新芽数が同103%となり、生葉収量は前5か年平均並の441kg/10aとなった。

2) 県内の状況

平坦地の摘採始めは4月30日頃、山間地は5月3日頃であり、平坦地、山間地ともに平年より3～7日程度早かった。新芽の生育は早かったものの、頂芽と側芽の生育に差が生じた茶園が散見された。

3) 病害虫の発生

チャノホソガの越冬世代成虫の発生が平年に比べ多く、巻葉が散見された。